

「映画資料所在地情報検索システム（JFROL）」について

1 映画資料所在地情報検索システム（JFROL）について

国立映画アーカイブから委託を受けた特定産業振興機構(VIPO)が運営する、映画資料の所蔵館を横断的に検索するデータベース。

東映太秦映画村映画図書館、松竹大谷図書館、川喜多記念映画文化財団、北九州市立松永文庫、早稲田大学演劇博物館の5館の資料館が登録されており、公立図書館としては初めての登録。

2 経緯

令和2年度、3年度に文化庁が実施した「アーカイブ中核拠点形成モデル事業（映画資料の非フィルム資料）」の調査により、貴重な映画資料が数多くあることが確認され、全国的にも貴重な映画資料の散逸等を防ぐことと合わせて所蔵地がわかるようにするために登録。

3 登録日（利用開始日）

令和6年3月29日

4 登録資料

映画関連図書 約 33,000 冊

- ・映画パンフレット 約 2,700 タイトル
- ・撮影台本 約 3,000 タイトル